

催し物スケジュール

※各催しに参加ご希望の方は、お電話で予約くださいませ。(TEL: 090-6848-9393)

| 催し物タイトル | 日時・場所 | 出展者・出演者 | 料金 |
|--|--|--|--------------------------|
| 「楽しいデニム」展 | 5月10日(金)～5月13日(月) 11:00～17:00 ギャラリーはしまや | 古祖父谷今吉 (こそぶやこんきち)、 祝地村 (ほうぎむら)、大日印 (だいにちじるし)、 萱野、白滝、花見 (けみ)、 古祖父、日向、一印 (はじめじるし) | |
| “モンジュウ” コンサート | 5月10日(金) 18:30 開場 / 19:00 開演 夢空間はしまや | マナーシュギター : 三輪崇雅 コントラバス : 戸川智章 アコーディオン : 大塚雄一 | 前売 3,000 円 当日 3,500 円 |
| 西村英子作品展 筆文字遊び | 5月24日(金)～5月27日(月) 11:00～17:00 Art Space はしまや | 西村英子 | |
| 「ありがとう、さつき がんばれ!さつき」展 再生元年 岡島光則 陶展 | 6月7日(金)～6月10日(月) 11:00～17:00 Art Space はしまや | 岡島光則 | |
| 「スイングする鉄筋彫刻」展 | 8月1日(木)～8月31日(土) (8/6、13、20、27は定休日) 11:00～17:00 ギャラリーはしまや | 徳持耕一郎 | |

営業時間 夢空間はしまや(カフェ) 11:00～17:00
Art Spaceはしまや(はしまや呉服店内) 11:00～17:00
ギャラリーはしまや(夢空間はしまや手前の蔵) 11:00～17:00
定休日 毎週火曜日(イベント開催期間中も含む)
貸切 6月29日(土)終日
休業 5月1日(木)、5月8日(木) 他 臨時休業有

「青の星」の会 毎月第1木曜日 11:00～12:00 1,000円
愛唱の会 毎月第2金曜日 11:00～12:00 1,000円
※各時間内貸切

「ありがとう、さつき がんばれ!さつき」展

倉敷市の重要文化財に指定されております「楠戸家住宅」では、平成7年から毎年、母屋と中庭に咲く樹齢300年の大さつきと、作家の作品を見ていただく「はしまや さつき展」を開催しており、今年、記念すべき25回目を迎えます。

ところが、肝心のさつきが近年の気候変動による酷暑と、それによる害虫の発生に耐えきれず、花の状態がよくありませんでした。そして昨年のおさつき展で最後の力を振り絞って咲き切ったのち、夏を越せずに枯れてしまい、ひこばえ(切ったところから出る新しい芽)が出ているところですのですべての枝を切り落としました。

しばらくはその姿を目にする度に涙しましたが、根元には生き生きとした新芽が出揃っているのを見て、思わず応援したくなりました。

という訳で、今回は「ありがとう、みんなを楽しませてくれたさつき がんばれ、未来へつないでくれるさつき」展という気持ちで、力強いのびていこうとするさつきにエールをおくっていただきたく、ご案内させていただきました。

再生元年 岡島光則 陶展

数々の展示場で目にした「岡島光則 陶展」で、お名前と作品が私の中で一致しなかった作家は彼がはじめてです。と申しますのは、その都度、作品の肌合いも、色も、大きさも異なり、そして器であったりオブジェであったりしたからです。その上、私のはしまやで開催した作品展の芳名帳にはいつも「岡島光則」の名が書かれておりましたが、一度もお目にかかれませんでした。岡島さんはアイビースクエアで陶芸の指導をしておられたので、隙間の時間に来てくださり、ほとんどの作品展を見てくださったようです。

はじめてゆっくりお話ができたとき、彼が芦屋の滴翠美術館陶芸研究所で学ばれたことを知り、何か身近に感じるものがありました。

2015年に大原家を舞台に「花の彫刻家」とも称されるベルギーのダニエル・オストさんの作品が展示されたとき、はしまやでも活け花展をしたいと岡島さんにお願ひし、カラフルなタイルで彩られた水盤をはしまやの店先に斜め一列に並べ、草月流の高橋光悦さんに三垣椿園の様々な種類の椿を活け込んでいただき、多くの皆様に見ていただきました。

とても一人の作家の個展とは思えない、独自の発想と様々な技法で表現された作品をお楽しみください。

「楽しいデニム」展

手づくり一点もの創作デニムファッションを、ご家族9人で展開しておられる②(まるでんぼう)さんの古祖父谷今吉(こそぶやこんきち)さんから久々のお電話をいただき、「ええーっ、こんなことってあるんですかネー?」と私はびっくりしてしまいました。それは「5月10日、夢空間で開催される“モンジュール”(フランスの大衆音楽をベースに、ジャズ、ジプシー音楽ほか様々な要素を取り入れた、マヌーシュギター、コントラバス、アコーディオンで構成されるトリオ)のコンサート、そのアコーディオン奏者が長女の茜(ブランド名:大日印)と結婚しているんです」というものでした。

私は、9年前にギャラリーはしまやで作品展をしていただいたとき、茜さんのために今吉さんが振り袖を手掛けておられることを嬉しそうに話されたのを思い出しました。それは「宇宙への旅立ち」をテーマに、デニムを染色し、月や雲、草花、鳥などの模様をラメ糸も交えて大胆な刺繍を施し、また、金具やハトメ等もあしらったもので、まるでんぼうさんの数々の様式を駆使されたものだそうです。

こんなご縁があったからにはコンサートの日程に合わせて作品展も…と今回の運びになりました。

上品に楽しめるオリジナリティあふれる大人のデニムファッションと、パリの香りを醸し出すユニークな音を奏でる“モンジュール”のサウンドをお楽しみにお出かけください。

西村英子作品展 筆文字遊び

私の20年間の夢空間オープン時代の中で出会った女性は確固たるポリシーを持ち、はつらつと日々を生きておられる方が多く、今回「筆文字遊び」を見せてくださる西村英子さんも、もちろんそのお一人です。彼女はOHK岡山放送にアナウンサーとして入社され、その後40年にわたり、制作、報道、編成、事業ほか、すべての部署に勤務されたので、様々な分野の方とお付き合いされ、私はその様子を伺うのが好きでした。

そんなエイコさんとのOHK退社後の久々の出会いで、私は彼女のこれまでの経験、考え、思いなどから「伝筆(つてふで)」と云って、伝えたい気持ちを込めてカラフルな筆ペンで描いた筆文字で表現しておられることを知り、是非、作品を皆様にもご覧いただきたいと、今回の運びになりました。

思わず笑みが浮かび豊かな気持ちになるエイコさんワールドへお遊びにお出かけください。

「スイングする鉄筋彫刻」展

瀬戸内海の島々を舞台に3年に1度開催される「瀬戸内国際芸術祭」も回を重ね、瀬戸内地方全体で盛り上がる国際的な芸術祭になっております。外国からのお客様も含め多くの方々が来られるので、この機に倉敷もその名に沿った「アーティスティック」な作品を展示し倉敷へも足を運んでいただこうと、官民一体となって実施することになり、はしまやへも声がかかりました。

「アーティスティック」な作品と言われて、私の頭にまず浮かぶのは徳持さんなので、すぐに連絡したところ、承諾をえて今回の運びとなりました。

徳持さんとは夢空間オープン以来のお付き合いで、彼は夢空間のピアノを毎日奏でている方がいいと、ジャズピアニストのケニー・ドリューを「鉄筋彫刻」で作っていただきました。彼が云う「鉄筋彫刻」とは、「西欧の『塊(かたまり)』の彫刻に対して、日本固有の『線』だけで立体的に表現したもので、スケッチしたものを太さの異なる鉄の棒を加工して組み立てたものです。

徳持さんは初めてお会いしたときから、風貌もお話し振りがまったく変わられませんが、作品は国内各地はもとより、ロサンゼルス(ホワイトディズニーホール他)やパリでも人々を楽しませております。

是非、この機会に多くの作品にふれ、こちよいスイング感をお楽しみください。

※期間中、ジャズコンサートおよび、徳持さんのライブドローイングを行う予定です。8月になりましたら、ホームページでご案内いたしますので、そちらをご覧ください。

過去のさつき展共催展示

| 会期 | タイトル | ジャンル | 出展者 |
|----|---------------|------------|----------------|
| 1 | 古代ガラス作品展 | ガラス | 矢野太昭 |
| 2 | 作陶展 | 陶 | 萬井護 |
| 3 | 七宝展 | 七宝 | 高木由美 |
| 4 | 創作人形展 | 人形 | 佐藤美紀 |
| 5 | 手織佐賀錦展 | 手織 | 大土正子 |
| 6 | 創作ガラス展 | ガラス | 岡田親彦 |
| 7 | La Scagliola展 | 石目模様細工 | 牧野聖子 |
| 8 | アザレに寄せて | ガラス | ジャン・フランソワ・ヴィアル |
| 9 | うつわ展 | 陶 | 青木優三 |
| 10 | 錫の器展 | 錫 | 青木聖 |
| 11 | 作陶展 | 陶 | 東川和正 |
| 12 | 京繻 花源氏物語 | 京繻 | 長艸純恵 |
| 13 | 七宝展 | 七宝 | 高木由美 |
| 14 | ろう染め染色展 | 染色 | 立藤雅子 |
| 15 | 手織佐賀錦展 | 手織 | 大土正子 |
| 16 | 作陶展 | 陶 | 野村一郎 |
| 17 | ラザレアによせて | 茶陶、サンドブラスト | 檜垣青子、竹森美津子 |
| 18 | 作陶展 | 陶 | 青木優三 |
| 19 | うちなるほとけ | 墨絵 | 萬眞智子 |
| 20 | 手織佐賀錦展 | 手織 | 大土正子 |
| 21 | さつき風薫る | マジョルカ焼 | 平井智 |
| 22 | 作陶展 | 陶 | 武内立爾 |
| 23 | 七宝展 | 七宝 | 高木由美 |
| 24 | 金沢の陶と染・二人展 | 陶、染色 | 戸出克彦、戸出亜子 |